

高粘度形エポキシ樹脂注入材

JAIA F☆☆☆☆

トーホーダイト CP471

● JIS A 6024:2008 <建築補修用注入エポキシ樹脂>硬質形高粘度形適合品



トーホーダイト CP471 は、大きな間隙の注入充填用に開発されたエポキシ樹脂注入材です。垂直面・天井面のダレ易い箇所にも使用していただけます。また、アンカーボルトの横・上向き接着にも使用できます。ひび割れ間隙 0.5~2.0mm への注入に適しています。

特長

- 垂直面・天井面のダレがほとんど無く、また注入作業性に優れます。
- 接着性に優れ、躯体の一体化がはかれます。
- 長期間にわたり接着強度の低下はありません。

用途

1. コンクリート構造物のひび割れ注入
2. アンカーボルトの接着
3. 補強用 CFRP 板の接着
4. コンクリート 2 次製品の接着

性状

項目		製品規格		試験方法(20℃)
		CP471(標準型)	CP471W(冬型)	
主成分	主剤	エポキシ樹脂		—
	硬化剤	変性脂肪族ポリアミン	変性脂肪族ポリアミン	
外観	主剤	乳白色グリース状		目視
	硬化剤	淡黄色グリース状		
混合比(主剤:硬化剤)		2 : 1		重量比
スランプ性(mm)		5 以下		JIS A 6024
可使時間(分)		50 以上	10 以上	温度上昇法(250g)
塗膜硬化時間(時間)		15 以内	8 以内	ガードナー式

施工例



アンカー接着工法



CFRP 板接着

性能

● JIS A 6024:2008 硬質形エポキシ樹脂の品質規格に基づく試験結果

試験項目	試験条件	高粘度形			
		CP471	CP471W	規格値	
初期硬化性 (MPa)	標準条件	6.2	6.2	-	
	低温条件	-	7.3	-	
スランプ性 (mm)	15±2℃	-	1	5 以下	
	30±2℃	1	-	5 以下	
接着強さ (MPa)	標準条件	9.4	8.6	6.0 以上	
	特殊条件	低温時	-	7.7	3.0 以上
		湿潤時	7.3	7.2	3.0 以上
		乾湿繰返し時	7.8	6.8	3.0 以上
硬化収縮率 (%)	標準条件	1.8	1.6	3 以下	
加熱変化	質量変化率(%)	110±3℃7日間	0.0	0.3	5 以下
	体積変化率(%)	110±3℃7日間	0.2	0.5	5 以下
引張強さ (MPa)	標準条件	41.3	39.2	15.0 以上	
引張破壊伸び (%)	標準条件	1.8	1.5	10 以下	
圧縮強さ (MPa)	標準条件	75.4	88.1	50.0 以上	

● 製品規格

項目	製品規格	試験方法
硬化物比重	1.18 ± 0.10	JIS K 7112
圧縮強さ (N/mm ²)	50 以上	JIS K 7208
引張強さ (N/mm ²)	15 以上	JIS K 7113
引張せん断接着強さ (N/mm ²)	15 以上	JIS K 6850
接着強さ (N/mm ²)	6 以上	JIS A 6024

※ 硬化物は 20℃7 日間養生、20℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

荷姿

トーホーダイト CP471、CP471W :
10kg セット(主剤:6.67kg/缶、硬化剤:3.33kg/缶)

使用上の注意

1. 可使時間内に使いきれの量を調合して下さい。
2. 主剤、硬化剤は秤を用いて正確に計量下さい。
3. 主剤、硬化剤は十分に混合して使用下さい。
4. 低温(5℃未満)時や雨天で施工する場合は、硬化不良や接着不良の原因となりやすいので、施工の際は十分ご留意下さい。
5. 製品の保管は直射日光の当たらない場所で行って下さい。
6. 製品には健康に有害な物質が含まれています。皮膚に付着したり、蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。取扱いに当たっては製品安全データシート(MSDS)を参照下さい。



株式会社東邦アーステック

建設事業本部 (営業)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル
 電話 03(5367)2661(代) FAX 03(5367)2666
 大阪 電話 06(6886)8221(代) FAX 06(6886)8228
 名古屋 電話 052(741)0321(代) FAX 06(6886)8228
 博多 電話 092(287)9623(代) FAX 06(6886)8228
 仙台 電話 022(781)5121(代) FAX 022(781)5124
 新潟 電話 025(377)2711(代) FAX 025(377)2714

技術開発本部 (工場・研究所)

〒950-1123 新潟市西区黒鳥 1450
 電話 025(377)2711(代) FAX 025(377)6820

